

# 2023 進路状況

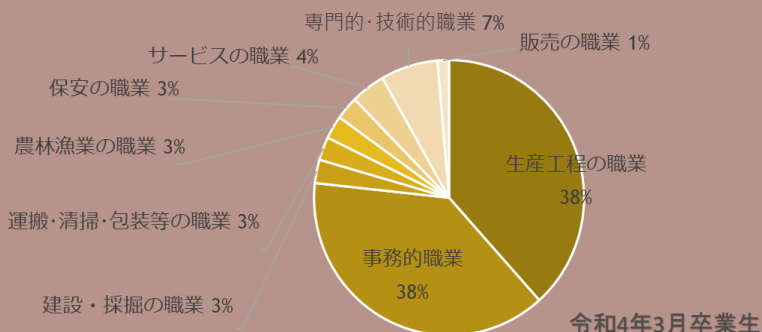


本校は伝統ある商業高校で、就職に強い学校です。しかし、近年の進学志向により、進学する生徒が半数を超え、国立大学や有名私立大学にも進学する生徒が増えています。そのため本校では、就職にも進学にも対応するために、2年生からはビジネスコースとカレッジコースのいずれかを選択し、生徒たちは各々の進路実現に向けて学習していきます。

## 就職編

事務職を希望する生徒は多く、就職内定者のうち約40%を占めています。また地域別で見ると、80%前後の生徒が自宅から通勤できる南加賀地区を就職先を選んでいきます。

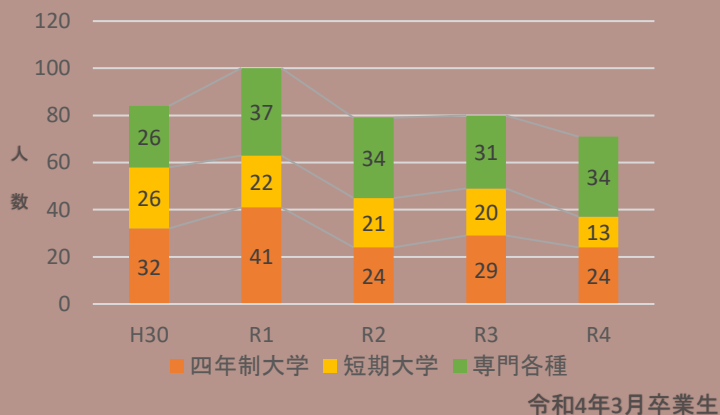
生まれ育った地域に就職することで、労働人口の減少を食い止めるとともに地域産業の発展につながっています。



## 進学編

商業高校から進学するためには、学校推薦型選抜を利用します。共通テストは免除され、書類選考・小論文・面接等で受験します。免除されるからといって決してラクというわけではなく、出願要件の評定平均値や資格取得条件をクリアするために、1年次から計画的に学習する必要があります。

こうした商業高校での学習が基礎となり、進学後には、より深く、より専門的な学びにつながります。



### 商業高校から進学するメリット

商業高校から進学する生徒は、商業の専門科目の基礎を学んでいます。したがって、大学進学後は普通科高校卒の生徒よりスタートラインが先にあり、専門的で深い学びを早い段階から実現することができます。大学での学びの目的を明確に持つとともに、優位性を最大限に発揮できるというメリットがあります。

## 地元企業にお世話になっています！

### 長期型企業実習(R5.7.26~10日間)

専門高校が地元企業と連携して将来の専門職業人につながる人材を育成するとともに、新卒高卒者の各専門分野への就職促進や、早期離職の防止に向けた意識の醸成を図ります。学校設定科目「ワーキング」2単位の授業に代替されます。



### 短期企業実習(R5.7.27~3日間)

昭和61年より本県で最初に始めてから、37回目を迎えました。キャリア教育の一環として、地域産業界の活動を理解し、学校での既習の知識・技術を応用する能力や接遇能力を身につけることを目標としています。また、勤労の重要性を認識し、職業観を養うとともに豊かな人間性を培うための場としてとらえています。

